

2019 年度北杜市環境保全事業実施報告書

「蕪と桜並木」と景観を守る環境保全活動事業



目次

はじめに	1
「蕪桜会」設立	2
「蕪桜会」活動方針	3
1 事業概要紹介	4
・2019 年度活動	5
(高所作業車による作業写真)	
2 環境保全活動実績	9
・イベント企画情報	10
・環境保全事業記念講演会	12
・蕪の桜並木祭り来客動向調査	14
今後の環境保全活動	15
参考調査資料	16

「蕪の桜並木と景観を守る会」

代表 土屋 昌則

はじめに

私たち『**「蕪の桜並木」と景観を守る会※**』は長坂町中丸蕪地区の有志により平成 30 年 3 月設立しました。会員 20 名(代表:土屋 昌則)で「蕪の桜並木」と周辺地域を対象に環境保全活動に取り組んでいます。

蕪(かぶら)地区は標高 800m で開拓の歴史が残る広大な牧草地があり、7つの「日本百名山」の残雪景色が美しい山岳風景と約50本のソメイヨシノが咲き誇る**「蕪の桜並木」**を組み合わせたビューポイントを求め多くのカメラ愛好者が訪れます。 ※『**「蕪の桜並木」と景観を守る会**』は**蕪桜会**と省略します。

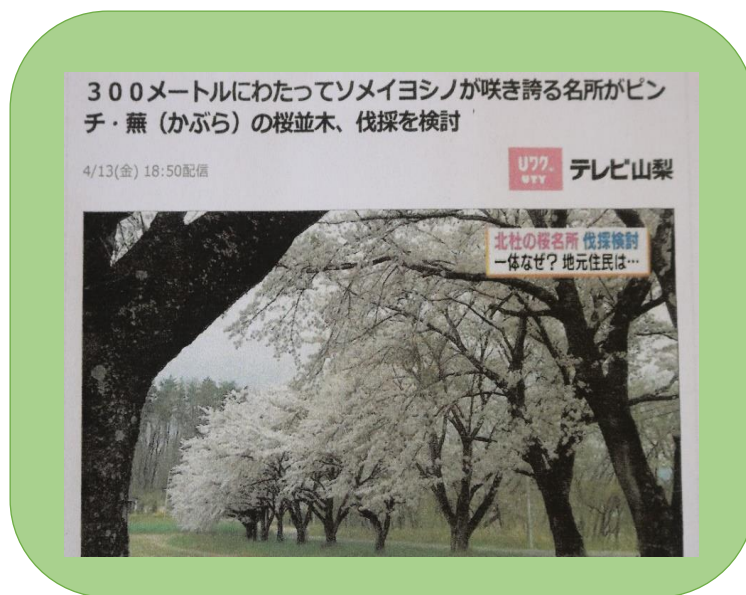


参考 7つの日本百名山＝甲斐駒ヶ岳から右回りに八ヶ岳赤岳・瑞牆山・金峰山・富士・鳳凰三山・北岳

「蕪桜会」設立

「蕪の桜並木」所有者は高齢のため年々保全が難しくなっており、枝の落下などで通行に支障が発生する危険性や、管理維持の承継の問題が解決できないならば、蕪の桜並木全体の伐採はやむをえない判断かと所有者は悩んでおり、**一時は伐採する方向で進んでいました。**

桜の枝打ちや草狩り作業の保全活動を地域有志で承継する目的で2018年4日に設立しました。



組織 代表者 土屋 昌則（**個人正会員 20名**・法人正会員 6名・個人準会員 17名）
法人会員 ☆北の杜カントリー倶楽部 ☆グリーンヒルハヶ岳 ☆(株)てらしま企画 他3社

「蕪桜会」活動方針

「蕪の桜並木」と北杜市の財産である山岳風景の景観を次世代に引継ぐ環境保全活動が基本方針。

また、環境保全活動を通じ「地域の輪を広め」地域活性化を目指すイベント企画を積極的に支援するなど楽しく保全管理活動が行われればと思っています。



「蕪の桜並木」は長坂駅から小淵沢に至る県道17号の中間点(HOYA 会社工場)付近の「北の杜ゴルフ場」看板を左折すると約1kmで約50本の「蕪の桜並木」と牧歌的な山岳・酪農村風景が迎えてくれます。

1 事業概要紹介(2018～2019 年度)

(1) 2018年度活動

「蕪の桜並木」は樹齢 35 年・樹高 10m で幹周りが 3m にもなる約 40 本の桜並木（全長 300 m）です。最近では樹勢衰退が進み、テング巣病も発生するなど満開の花に葉が目立ちはじめ、適切な剪定作業やテング巣病除去などの保全作業が急務な状態ですが作業場所が高所のためハシゴでの作業は困難で悩んでいました。保全活動は主に平地での桜並木周辺の草狩り・道普請などの保全・維持作業を中心に取り組みました。



ー春・初夏・秋に草狩り作業実施ー
草狩りは桜 2 本領域で軽トラ 1 台分の量



ーハシゴでの作業は素人では大変・・・ー
高所作業車を利用した高所剪定作業を検討始める

(2) 環境保全活動事業 高所作業車による枝打ちと剪定及びテング巣病撤去作業。「2020年1月」





2020年2月 第1回高所作業の剪定枝等撤去

- 高所剪定作業で発生する伐採撤去量は！
幹周3Mもある大樹剪定撤去作業量は、
軽トラ15台相当にもなる大仕事です。
- 平地での保全維持作業ボリューム感は-
- ・ 公道側溝の道普請作業は畑土や枯葉の堆積
残土量は軽トラ10台以上の力仕事・・・。
- ・ 草狩り作業の年間量は軽トラ50台以上。



- 桜並木公道側溝(約100m)の道普請作業 -



- 桜並木周辺美化清掃活動に参加した会員 -

第2回目高所での枝打ちと剪定及びテング巢病の撤去作業。 「2020年3月」



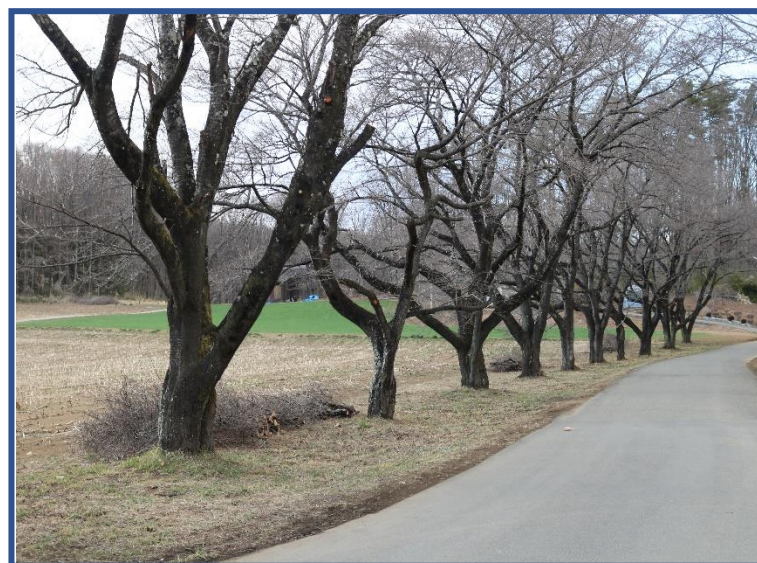
「蕪の桜並木東側」桜 11 本の枝止めやテング巣病除去が 3 月 5 日に無事作業完了しました。

2019 年度も昨年に続き大型台風が暴れまくり甚大な被害が北杜市でも発生し、蕪地区でも落葉松林(400 本)の枝が折れて落下し通行に支障が起こり 2019 年 12 月に伐採され景觀が一変しました。

剪定前の桜並木東側



剪定後の桜並木東側



「蕪の桜並木」は剪定後【右図】若くなったと言われました！ **なぜ↓**

皆様の感想はいかがでしょう？ 😊 **ヒント** 肥満度 ジンズ姿が似合う幹 樹齢 37 年

2 2019 年度環境保全活動実績

(1) 蕪桜祭り主催(4月6日~21日) 署名670名  (集計調査資料参照)



(2) 桜並木草狩り4回(2019年3月・5月・7月・10月) 道普請2回(7月・11月)の実施

(3) 高所作業車を利用した枝止め・剪定作業及びテング巣病枝除去作業 (2020年1月・2月)

(4) イベント企画開催 「短歌教室」「絵画教室」「紅葉観賞」「講演会」

イベント企画開催（2018年度から継続実施）


地域の輪と環境保全の重要性を訴求する場（蕪公民館）を活用した交流活動を展開します。

1 絵画・短歌教室

「蕪の桜並木(さくら祭り)」目玉企画「絵画&短歌教室」を快く引き受けて頂いた講師の長田先生・石倉先生に改めてお礼を申し上げます。

「蕪の桜並木と景観を守る会」のコンセプトは「知る人ぞ知る静かな桜鑑賞」。自然と共存する蕪地区の宝「蕪の桜並木」を表現するには「絵画&短歌」教室が最適と思いつきました。


長田先生による絵画教室



長田先生コメント

私は作品に順位付けはしません、自分で描いた絵が一番素晴らしいです。

石倉先生による短歌教室



石倉先生(会・顧問)コメント☞ 皆様と短歌を楽しむことは嬉しいです。

- ・短歌を一番に詠んだ生徒さんが石倉先生の指導を受けています。
- ・歌は心の叫び、作ってみる、実際に見る、感情を表す言葉は使わない
- ・頭を抱える小俣生徒! 石倉先生のアドバイスで頭すっきり、心に響く歌

課題 ☹️ 蕪地区行事に参加できる蕪班区民23世帯（特別区民40除く）の内、
蕪桜会員は5世帯と少なく大半は別荘的生活スタイルの移住世帯者です。



短歌教室(2018.4 桜祭り)

短歌作品(2019.4 桜祭り)

短歌教室(2019.4 桜祭り)



絵画教室(2018.4 桜まつり)

スケッチ(2019.4 桜まつり)

絵画教室(2019.4 桜まつり)



署名活動(2019.4 桜まつり)

蕪の桜並木の会員(2019.4)

蕪 de お茶会(短歌教室 2019.10)



環境保全活動例「蕪の桜並木と景観を守る会」提供

【絵画編】



絵画講師 長田先生(松向) 彫刻家



左後方 武藤・土屋・寺島・深沢・



開会挨拶(CVG 会代表 土屋昌則)



右手前 土屋・小俣・奥山・小宮山・畑・武藤



左手前 エジソン会役員・深沢・小宮山・寺島



長田先生(美術先生経験) 手前 奥山・畑・



畑・小宮山さんに挨拶する中島市会議長



左後方 深沢さん(大樹の素敵な桜會)

北杜市環境保全事業・記念講演会（2020年3月）

「蕪の桜並木」の認知度は非常に低く北杜市長坂町でもほとんど知られず蕪（かぶら）地名を読める人は少数派でした。2016年度に北杜市観光パンフ掲載を機にカメラ愛好者に「知る人ぞ知る 蕪の桜並木」の新名所として静かに広まりました。2018年4月13日に桜並木伐採が放送され2019年引続き「蕪の桜並木」放映された影響もありまして多くの市民が訪れました。

今年は北杜市環境保全事業に認定され広報誌ほくと7月号や北杜市の桜ガイドマップ「2019・ほくとの桜」に掲載されたので昨年以上の花見客が蕪を訪れると思います。

環境保全活動事業記念に小池講師を迎え、特別講演会「ソメイヨシノ」が3月5日に蕪公民館ホールで開催され大好評でした。





講演会内容はサクラを代表するソメイヨシノの由来や歴史・クローン
特性や暖かい地方の花色は白く、寒い東北地方の花はピンクで美しい・・・

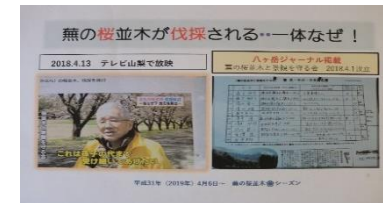


北杜市のソメイヨシノの名所

- ・蕪の桜並木
- ・真原の桜並木
- ・清春芸術村
- ・三代校舎ふれあいの里
- ・ふるさと公園
- ・谷戸城址
- ・長坂牛池 など



蕪の桜並木祭り 来客動向調査



「蕪の桜並木」の認知度は2010年頃までは非常に低く北杜市でもほとんど知られず蕪（かぶら）地名を読める人は少数派でしたが、北杜市観光課パンプ「北杜物語」掲載を機にカメラ愛好者には「知る人ぞ知る蕪の桜並木」の新名所として静かに広まり始めました。

2018年4月13日のテレビ放送に引続き、2019年に「蕪の桜並木」が桜の名所として放映された影響が大きく多くの市民と甲府市民を始め山梨県内の方々が訪れました。

「蕪の桜並木の保全活動」に賛同し署名頂いた638名の皆様にまず感謝申し上げます。

【調査整理の目的】は移住したい町（市）日本一に輝いた北杜市の今後の参考になればとの

思いで「蕪の桜並木と景観を守る環境保全活動」の視点でデータ整理しました。



①

日別毎の来客者を北杜市内・山梨県内・県外の区分で集計調査



②

県外来客者の訪問回数（初回・5回以下／以上）

今後の環境保全活動について

北杜市環境保全基金事業（2019年度）を活用し「蕪の桜並木」高所の枝打ちや剪定及びテング巢病の撤去作業が2020年3月5日完了し大きな懸案事項であった高所の保全作業が解決でき会員一同大変喜んでおります。この場をお借りして北杜市環境保全基金に寄附された企業様・個人の方々に対し厚く感謝を申し上げます。

2020年以降も引続き「蕪の桜並木」と景観を守る環境保全活動を継続し、北杜市の財産でもある山岳景色や「蕪の桜並木」と蕪地区の自然景観を守る活動を通じて皆様と共に地域の輪を広げ交流を図りながら、「蕪の桜並木」を山梨を代表する桜並木にする夢（未来）に向い地道に歩みたいと思っています。

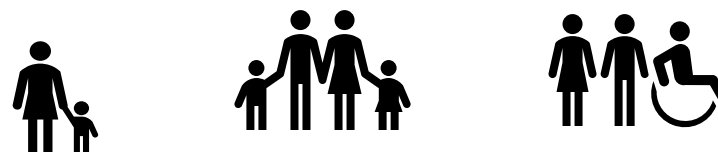
以上

令和2年3月10日

山梨県北杜市長坂町中丸蕪の風景を愛する有志による

「蕪の桜並木」と景観を守る会 代表 土屋 昌則

山梨県北杜市長坂町中島 4424-16



本件に関する問い合わせは「蕪桜会・事務局」

広報担当 寺島 守 ☎0551-45-6590